

[002]邦領樺太北部原生林に於けるエゾマツ・トドマツの更新及び根系に関する研究

植村, 恒三郎
九州帝国大学演習林長

田中, 祐一
九州帝国大学演習林助手

<https://doi.org/10.15017/14201>

出版情報：九州帝国大学農学部演習林報告. 2, pp.1-84, 1932-03. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：

邦領樺太北部原生林に於けるエゾマツ トドマツの更新及び根系に関する研究

例 言

- (1) 本報告は演習林長植村恒三郎、助手田中祐一の擔當する所にして、昭和四年、五年及び六年の夏期夫々二ヶ月合計六ヶ月に亘り九州帝國大學樺太演習林に於て、助教授森川均一、助手大野俊一、五味武雄、囑託田瀬壽雄、雇松澤正、本多光範、財津秀雄の補助の下に蒐集調査せる材料に基きたるものなり。
- (2) 本演習林の一般植物及植物生態學上の調査は本演習林報告第一號に發表せるを以て、茲には更に進んで原生林の更新状態を審かにし、以て演習林將來の施業方針の参考に資せんとするものなり。

昭和七年三月